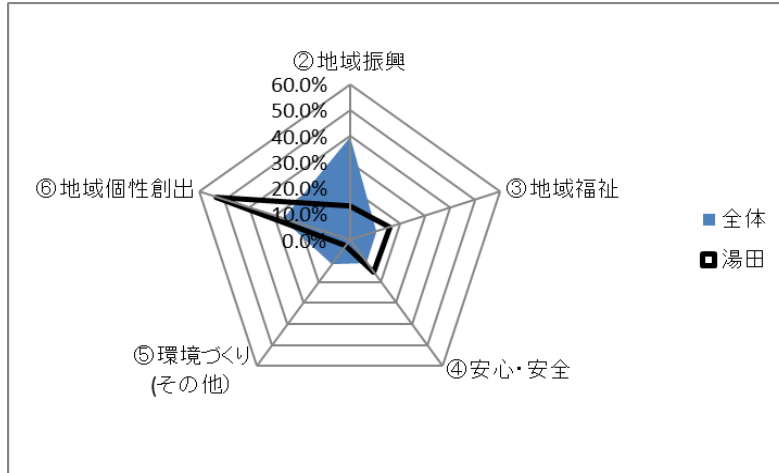


湯田地区コミュニティ運営協議会 地域づくり交付金事業概要(令和元年度)

■地域の情報

地域人口	12,934人	自治会数	15
世帯数	6,119世帯	自治会加入率	75.9%

※数値は、令和2年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	9,227,000 円
交付金決算額	9,227,000 円
その他収入	83,074 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	3,733,900 円
②地域振興	564,316 円
③地域福祉	676,000 円
④安心・安全	645,669 円
⑤環境づくり(土木工事)	1,300,000 円
⑤環境づくり(その他)	115,393 円
⑥地域個性創出	2,274,796 円
決算総額	9,310,074 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

「優しく、美しい、誰もが、安心するまちづくり」をキャッチフレーズに、第2次地域づくり計画の実践を通して、より一層住みよい、協働によるまちづくりを推進していきます。

■総括

第2次湯田地区地域づくり計画に基づいて、各分野の事業をとどこおりなく実施することができました。特に、近年では天候にも恵まれず中止としていた、湯田地区の3大イベントである「町内親睦大運動会」「ふれあい安心安全フェスタ」「ふるさとまつり」が、今年度は久しぶりにすべて無事に開催できたことが、地域にとって何より喜ばしいことだったと感じています。このように地域にとって重要な事業は、より充実したものに繋げていながら事業を継続していかなければならないことを実感するとともに、事業を運営していくための主体となる地域づくり協議会の重要性についても改めて感じさせられる一年となりました。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局の運営体制
② 地域振興	広報活動、地域づくり研修、公共ニーズの把握、体育振興事業
③ 地域福祉	高齢者福祉事業、要援護者支援事業、子ども福祉事業、人権学習の推進
④ 安心・安全	防災・減災活動等への推進、防犯活動の推進、交通安全活動等の推進、子どもの見守り活動、反射鏡設置等補助事業、安全設備等の設置
⑤ 環境づくり	法定外公共物整備事業、環境美化活動、看板等の設置
⑥ 地域個性創出	町内親睦大運動会、湯田ふるさとまつり、ふるさとづくり推進協議会、湯田の歴史発掘、行事用品等整備

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	第31回湯田ふるさとまつり	決算額	597,854円
	目的	地域団体の学習発表及び地域住民の交流を図ること。		
	実施内容	センターの定期利用団体によるステージ上での発表及び地域内の団体による模擬店等の開催。		
	実施時期	令和元年10月19・20日		
	参加人数	約4,500名		
	成果	2日間の開催を通じて、地域及び地域団体のみなさんの交流を十分に図ることができた。		
	評価	まつりの開催にあたり、地域全体が一体となって活気あふれたイベントとなり、大変充実した2日間となった。		
	今後に向けて	これからも地域住民の交流の場にふさわしいイベントとなるよう取り組んでいく。		
②	事業名	防災・減災活動等への推進事業	決算額	479,325円
	目的	安心・安全に対する意識の高揚を図ること。		
	実施内容	ふれあい安心・安全フェスタの開催及び住宅用火災警報器設置。		
	実施時期	フェスタ開催・・・令和元年9月29日 火災警報器設置・・・年間を通じて		
	参加人数	フェスタ開催・・・約650名 火災警報器設置・・・湯田地域住民対象		
	成果	各行政関係機関の協力のもと、安心・安全について地域住民みんなで学習することができた。また、火災警報器設置についても徐々にではあるが成果がでている。		
	評価	安心・安全なまちづくりに向け地域全体で取り組むことができている。		
	今後に向けて	これからも安心・安全に対する意識の高揚を図るとともに、啓発と備えについても併せて取り組んでいく。		
③	事業名	第55回湯田地区町内親睦大運動会	決算額	402,865円
	目的	地域内での親睦・交流を深めるとともに、健康づくりの推進を図ること。		
	実施内容	各町内会対抗での大運動会。		
	実施時期	令和元年5月12日		
	参加人数	約1,700名		
	成果	いろいろな種目の競技を行うことで、子どもから大人まで世代間を超えた交流を深めることができた。		
	評価	和気あいあいとした雰囲気でも意義ある時間を過ごすことができた。		
	今後に向けて	これからも地域内での親睦、また世代間交流を深めることのできる内容になるよう取り組んでいく。		